

2015 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	スポーツ・健康科目
-----------	-----------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

スポーツ・健康科目では、100%の実施率であり、回答率は、93.6%(昨年度春学期 92.2%)であり、全体的に回答率が高い。昨年度春学期のスポーツ・健康科目と比較し、以下 3 点が特徴として挙げられる。

- (1) 学生の授業内容理解度、授業中の意欲的な活動、知的好奇心、教員の話しの理解度、授業方法、授業内容とシラバスの一致、教員の授業に対する配慮に関する項目はいずれも平均値 4.3 を超え、全体的にかなり高い。特に、いずれの質問項目でも、評点が 5 の割合が最も高く、すべて 5 割以上を超えている。このことは、昨年度春学期とほぼ同じ傾向を示している。
- (2) DWCLA10 の選択率に関してもコミュニケーション力が全体の 46.1%(昨年度春学期 45.6%)であり、最も高い比率である。次に、自己管理能力が全体の 27.2%(昨年度春学期 27.2%)、思いやる力が 21.0%(昨年度 23.9%)、変化対応力が 16.4%(昨年度春学期 14.1%)と続いている。この傾向は昨年度春学期とほぼ同じである。
- (3) 授業外学習時間が 0.18 時間（昨年度 0.16 時間）であり、全学平均よりもかなり低い。内訳として、0 分が 83.0%(昨年度 85.5%)という結果であった。これは昨年度の春学期とほぼ同じである。

以上、スポーツ・健康科目は全体的に関しては、昨年度春学期とほぼ同じ傾向を示している。(3)に関しては、科目の特性上、本来あまり予習、復習を必要としない科目であるかもしれない。このアンケートをみる限り、学生はいきいきと活動している姿が読み取れる。引き続き、学生の活発な活動を促してほしい。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育・研究推進センター